

女子ソフトボール部 インターハイに出場

今年六月二日、富士川緑地公園で行われた全国高等学校総合体育大会静岡県予選において、本校女子ソフトボール部が、決勝戦 対城南静岡高校を三〇で下し、見事十年ぶり十五回目の全国大会への切符を手に入れた。

毎日遅くまで練習に励み、チーム一丸となつて手に入れた全国への道。試合後の選手の様子は、満面の笑みに溢れ、日頃の練習の厳しさを吹き飛ばすものだった。

七月二十八日から富山県富山市岩瀬スポーツ公園で



行われたく北信越かがやき総体では、一回戦大分県代表大分西高校に勝ち二回戦に進出。二回戦では奈良県代表奈良女子高校に敗れたものの、全国の舞台で最高のプレーと最高の笑顔を見せる事ができた。

〈監督・月足先生より〉この度、十年ぶり十五回目の全国総体へ出場することができました。学校関係者を始め、ソフトボール部OGの方々、またその保護者の方々等、たくさんのご声援をいただき、改めて支えられているもの大きさを実感しました。今後も「やって楽しく、観て楽しいソフトボール」を目指し、目の前のことに全力を尽くす加藤学園高校ソフトボールのスタイルに磨きをかけて、勇往邁進していきます。

柔道部 齋藤光星君 インターハイに出場

柔道部齋藤光星選手（PⅡ・金岡中出身）が、五月十九日に静岡県武道館で行われた県予選決勝戦で浜松商業高校植田選手に内股で一本勝ちし優勝。八月一日から富山県射水市アルビス小杉総合体育センターで行われたく北信越かがやき総体く柔道競技男子九十キログラム級に出場した。齋藤選手は、小学校の頃から柔道を始め、中学生時代は六十六キログラム級で県二位の実績を有していた。

全国大会では、地元富山県小杉高校林選手に初戦で敗れてしまったが、翌年につながる内容であった。



〈部活紹介〉全国大会で活躍することを目標として毎日厳しい練習をしています。小、中学生時代の全国大会出場者から初心者まで幅広い選手たちです。柔道で活躍することはもちろんですが、将来

チアリーダー部 全国大会第3位に輝く

チアリーダー部は、六月九日に行われた全国高等学校ダンスドリル選手権2012ソングリーダー部門東海予選において、一位を獲得。見事、全国大会への出場を果たした。

七月二十二日に駒沢オリンピック公園内体育館で行われた全国大会では、出番になると会場は緊迫した雰囲気と期待感に包まれ、全国的に注目されているチームであることを証明した。

日頃の練習の成果を十分に発揮し、高い技術とチームワーク、そして笑顔で会

社会に出て活躍できる人間を目指します。



場を大いに沸かせ、全国大会第三位という輝かしい成績を収めることができた。

〈部活紹介〉

多くの大会に出場するだけでなく、老人ホームや学校での演技や、小中学生への演技指導、地域のお祭りなどにも出演させていただいています。

元氣・勇気・笑顔をもっとに、見てくださる方々に感動していただけるような演技を目指しています。

運動部 Sports Club

陸上競技部

今シーズンは、男子五千メートル・女子八百メートル・女子三千メートルが東海大会に出場しました。インターハイに出場できず残念な結果となりましたが、猛省をし、チーム一丸となって高校駅伝に向け始動をしました。夏休みは、富士山などで合宿を行いました。大きな怪我をする選手も無く全員がしっかりと距離を踏むことができたので嬉しかったです。

全国高校駅伝初出場に向け、強い気持ちを持って挑戦したいと思っています。



ハンドボール部

ハンドボール部は、男子十七名、女子十二名、計二十九名で活動しています。ハンドボールは、「走る」「跳ぶ」「投げる」という運動における基本三要素を求められ、ダイナミックなシュートやスピーディーな試合展開が魅力のスポーツです。初心者が多いのですが、一つでも上を目指し日々の練習に励んでいます。部員全員で声を出し、集中してメニューに取り組むことを心がけています。

技術を高めるのはもちろんですが、自分自身の内面も磨き、最後まであきらめない、心の強い人間の育成を目指しています。



男子ソフトテニス部

「ソフトテニス」は人間を作る「礼儀」「感謝」

現在二年生七名、一年生九

今年度のインターハイ県大会団体戦は、準優勝と健闘したものの全国大会への切符を手に入れることができませんでした。来年は、「みんな」で絶対に出場する」という決意を部員一人ひとりが心に秘めています。そのためにも強く正しい人間性を身に付け、高い技術や戦術を学ぶといった努力を惜しむことなく、毎日の練習に励んでいます。

女子ソフトテニス部



名の計十六名で活動しています。学校内のコートは女子部のコートであるため、公共のコートを借りて活動しています。

昨年度は東海大会・全国大会へ出場できませんでしたが、九月下旬より新人戦が始まるので、上位大会出場を目標にしています。

女子バレーボール部



女子バレーボール部は、「不撓」を部訓に掲げ、「不撓不屈の精神」(どんな困難に出会ってもくじけず心がくじけないこと、あきらめない、逆境に屈しない)という事を目標に全ての試合で、県大会出場を目指し練習に励んでいます。

日々の練習に一人ひとりが意識を持ち、自分に厳しくお互いに支え合いながら取り組んでいます。

夏休みなどの長期休暇は、合宿・遠征・練習試合はもちろん、精神面、体力面強化のためのフィジカルトレーニングを多く取り入れ、技術面だけではなくメンタル面においても強くなるよう努力をしています。

そして一人ひとりが、プレーが出来ること、指導していただけることに「感謝」の気持ちを持ち全力でプレーしています。

男子バスケットボール部



男子バスケットボール部は、加藤学園高校男子部活動の中で最も歴史を持ち、伝統がある部活動です。生徒には、高校バスケットで終わらず、大学やクラブチームでもバスケットを続け、活躍・指導ができる選手になってもらいたいと考えております。

現在三年生九名、二年生十名、一年生九名の計二十八名で、選抜優勝大会の上位進出を目指し活動しています。全国大会出場の際、常連校との交流もでき、ミズノカップを始め、レベルの高い遠征を続けています。『全国で勝てるチーム』を目標に努力しますので、今後とも応援して頂ければ幸いです。

女子バスケットボール部



「一意専心」(他に心を動かされず、ひたすら一つのことを心を集中すること)を部旗に掲げ、県大会上位進出を目指し、練習に取り組んでいます。

日常の練習にあわせて、多くの県外遠征(大阪・愛知・岐阜・神奈川・千葉など)も取り入れ、チームの強化に励んでいます。また、日頃より誰からも愛される人物になるよう活動しています。



バドミントン部

三年生が引退し、現在は一・二年生男子二十二名、女子二十一名で活動しています。

三年生は、男子が数年ぶりにインターハイ予選で団体戦県大会出場を果たしました。

女子は残念ながら敗退しましたが、強豪チームにも諦めることなく最後まで戦う姿を後輩たちに残してくれました。

新チームも、「心をひとつに」団体戦県大会出場を目指し練習に励んでいます。また、バドミントンを通して人間的な成長も目指します。



卓球部

「卓球人である前に人である」をモットーに、挨拶や普段の生活をしっかりとし、

人として周囲から好かれる者であると同時に、卓球でも結果を残そうという欲張りな部活です。

練習はほとんど毎日休みなく行なっており、平日は四時から七時の三時間、休日は午前八時から午後三時までの七時間程度です。基本練習から徹底して行い、試合形式の実践練習まで集中力を切らすこと無く、厳しい練習を行なっています。

東部大会だけでなく、県大会、東海大会で結果を残し、全国大会出場を目標に、頑張っています。



剣道部

剣道部では校訓「至誠」を部旗に掲げ、男子十二名、女子四名の十六名で活動しています。日々の練習では正確な打突を心がけ、基本練習及び心身の鍛錬に励んでいます。また、今年の夏は例年になく猛暑であり、

厳しい環境ではありませんが、練習場である講堂内には大きなかけ声、そして竹刀で打ち合う音が響き渡り、チームは一丸となることができました。現在、新人戦県大会出場を目指し、自身自身の力を信じて切磋琢磨しています。



男子サッカー部

挨拶をする。整理整頓・清掃をきちんとする。約束を守る。皆から愛されるチームを目標に活動しています。

今年度、高円宮杯U-18サッカーリーグ2012静岡・スルガカップBリーグにおいて十チーム中二位となり、来季Aリーグ昇格となりました。また、九月九日から開催される高校サッカー選手権大会では、昨年度の結果以上を目指して戦っていきまので応援をよろしく願っています。

空手道部



うと、いきり立ったバリバリの体育会系というイメージがありますが、我が部は気持ちの優しい誰にでも平等に接することのできる朗らかな性格の者が集まっています。

まだまだ様々な面で未熟ではありますが、日頃の練習を通じて多くのことを学び、その精神を忘れることなく、日々の生活を大切にしたいと思っています。

我々空手道部は、初心者が大半を占める集団ですが、東海大会出場を目指し日々の練習に励んでいます。練習は、体力づくりや基本動作を中心に、形・組手の両方に力を注いでいます。また、技術面ばかりでなく精神面や武道を志す者としての礼儀やマナーなど、心の鍛錬も行っています。

日々の練習は、B棟三F廊下にて行っています。練習スペースが狭いため、なかなか思うような練習はできませんが、狭いなりに工夫し少しずつでもレベルアップできるように心掛けています。

空手道部の特徴は、とにかく部員の仲が良いところだと思っています。空手道とい

ゴルフ部



高校からはじめた部員が多く、早く一人前のプレーヤーとなるべく日々技術・体力の向上を目指している。練習は校内での打ち込み練習、校外での打ちっ放し練習、ショートコースやゴルフ場での実践練習を行っている。六月・十一月の高等学校ゴルフ選手権に向けて、少しでもいい成績を目指せるように頑張りたい。競技スポーツだけでなく、生涯楽しみましょう。

まだまだ様々な面で未熟ではありますが、日頃の練習を通じて多くのことを学び、その精神を忘れることなく、日々の生活を大切にしたいと思っています。

硬式野球部



「私生活は野球につながる」

野球だけではなく学校生活においても他の模範となるよう文武両道を目指し、クラス・学年のために身を粉にして働くことを常に意識しています。

多くの人から応援されるチームになること、また静岡県制覇・甲子園出場を目標に全員野球で日々練習に取り組んでいます。



応援団

我々応援団は十八代団長を筆頭に、暑さに負けず、寒さに負けず、日々練習に励んでいます。夏の野

球応援では、チアリーダー部や吹奏楽部と協力し、野球部と共に甲子園を目指し一杯応援しています。運動部壮行会では、インターハイで活躍する生徒に向けてエールを送り、暁野祭体育の部・文化の部では応援演技を行うなど、様々な場面で活動を行なっています。年度最後の舞台である謝恩会では、お世話になった先生方への感謝や加藤学園高校の発展に向けて演技を披露しています。

加藤学園応援団の応援スタイルは、日本で最初の応援団である早稲田大学応援団を手本としています。学ランに学校カラーであるエンジ色の腕章を着け、素足に白手袋という姿が伝統になっています。最近では女子団員も増加し、男子団員に混ざって勇ましい姿を見せています。



美術部

油絵・水彩・彫刻・デザイン・イラスト等の作品制作や芸大・美大・美術系専門学校の受験にも対応している。また、各ポスターコンクール出品の実績を持っています。卒業生の中には、画壇で活躍している画家や映画・テレビの映像関係・ゲーム関係・自動車デザイナー等、数多くの美術家を輩出しています。



音楽部

創部五十一年の歴史ある部活動です。

合唱を中心にアカペラ、トーンチャイムなど、いろいろなジャンルの音楽活動をしています。その中でも年に一回の定期演奏会は部員自らが企画・運営を行っています。

今年九月二十二日(土)に三島市文化会館小ホールで第八回定期演奏会を行いました。今年の内容は、平原綾香「ジュピター」から始まり、Jポップ、ディズニー、合唱まで幅広い音楽をお送りしました。多くの方々の支えによりとてもあったかい会となりました。



演劇部

六月三日に開催された「暁野祭」では、三年生の杉山将之(PⅢ5・沼津五中出身)が執筆した創作劇「日が沈む」を上演。この公演をもって、小鹿浩睦部長(GⅢ1・長岡中出身)

はじめ三年生八名が引退した。

バトンを受け継いだのは山本博貴新部長(PⅡ2・沼津三中出身)。二年生十三名、一年生五名を率いて、新世代の活動をスタートさせた。

次回の公演は、十一月三・四日に三島市民文化会館で開催される、高文連主催、静岡県東部高等学校演劇研究大会(三島会場)に決まり、キャスト・スタッフも決定し、稽古が本格的に始動した。



情報システム部

本年度から、新校舎に最新設備のパソコンが八十台設置され、明るく清潔な環境の中で部員は三年、二年一年の順番で活動しています。活動日は月々金曜日放

課後十七時三十分までで、活動内容はエクセル・ワード・パワーポイントのソフトを使って、表計算や文書デザイン・プレゼンテーションなどの検定試験を受験し、資格取得や技術の向上を目指して活動しています。知識や技術の習得だけではなく、学年を越えた仲間作りをすることが目標です。



フォークソング部

本校で最も部員登録数が多い部活動となったフォークソング部は、今年度新入生歓迎会・暁野祭文化の部・一日体験入学で演奏を披露した。三年生が六月で引退し、現在は二年生が活動の主体となって各バンド単位で練習に励んでいる。十月にはSBSラジオへの出演も決定した。また一年生もドラムス・ベース・ギター・キーボード・ボーカルなど

自分で選んだパートの初心者講習会等に参加しながらバンド仲間を探し、少しずつ本格的な活動へ移行してきた。今後は二〇一三年二月三日に本校講堂にて行われる高等学校軽音楽部フォークソング部合同発表会出場に向けてますます活動が活発化することを期待したい。



吹奏楽部

吹奏楽部はマーチングとステージ演奏の両立を目指して活動しています。マーチングでは過去六回のマーチングバンド・バトントワーリング全国大会出場をはじめ、四回の全国高等学校総合文化祭など全国レベルの活躍をしてきました。また吹奏楽コンクール、アンサンブルコンテストにも出場しマーチングほどではありませんが、県大会出場

を何度も果たしてきました。一時低迷が続きましたが先輩方に続けるよう部員一同楽しく、真剣に練習しています。今年はコンクールでは良い結果が出せませんでしたが、マーチング全国大会目指して練習しています。



化学部

化学部は、創部三十年以上の歴史を持つ部活です。化学部では、沼津市の河川の浄化を目的に日々研究しています。毎年、春と夏の二回に沼津市を流れる河川の水質調査を行い、どれだけ河川が汚染されているかを調査しています。昨年度は、国際水フォーラムに出場し、英語で発表をしました。また、東海地区高等学校化学研究発表交流会に出場し、優秀賞と討論賞をいただきました。今年度は、国立大学五十三工学系

学部長の前で発表する読売工学フォーラム2012にポスター発表として出場することが決定しました。このフォーラムは、選ばれた十五校しか発表することができない貴重な討論会です。現在は、良い発表ができるように準備を行っています。現在部員は五人と少ないですが、協力しながら部活動に取り組んでいるので、ぜひ足を運んでみてください。



茶道部

毎週火・木曜日に記念館三階にて、外部講師を招いて指導を受けている。短い時間だが、先生方は丁寧に教えて下さる。部員同士、お手前の腕を上げようと努力し、その成果を暁野祭、学生茶会へ参加し、披露している。卒業時にはほぼ全員がお免状を頂くことができる。

煎茶部



週に二回、外部の先生からの指導を中心に活動し、普段家で飲んでいるお茶をちよつとした工夫と気遣いで美味しく入れるコツだけでなく、和室でのマナーや日本の文化について学んでいます。お客様をもてなす心や、和菓子を通じて日本の四季に対する感覚などについても再認識できる場です。学んだ成果は主に暁野祭で披露しています。



箏曲部

毎日記念館四階にて練習しています。金曜日には、外部講師を招いて指導を受けています。先生は丁寧に時には厳しく教えてくださいます。部員同士、腕を上げようと努力し、その成果を暁野祭のステージで発表しています。



洋裁・手芸部

洋裁・手芸部は火曜日と金曜日の週二回、食物室にて活動しています。二年生五名の少人数の部活ですが、外部講師を招きアドバイスをいただきながら、髪飾り、シュシュ、小さい袋などの小物を作成しています。基本的には部員たちが欲しいと思ったものを作っていますので、作品が完成した時の達成感は大いだと思います。

す。毎年、暁野祭では作成した小物をたくさん販売し、目立たないながらも積極的に参加しています。



書道部



文化祭はもちろん、静岡県書道連盟書初展、県内大学書道会マビック書道展、静岡県東部地区高等学校新春書作展と年三回の書作展に作品を出品し、数々の賞を受賞しています。

また、硬筆・毛筆書写検定の資格獲得を目指し練習に励んでいます。作品展への作品作りだけでなく、文化祭や当校のオープンキャンパスでパフォーミングス披露もしています。書道部は日々大きく飛躍し、色々なことに挑戦しています。

イラスト部



和気あいあいとした雰囲気の中、表現力や技術の向上を目指し切磋琢磨しながら活動を行っている。暁野祭、秋の展示会など、生徒主体の活動も多く、自主性や行動力を養う場となっている。暁野祭で販売するラミネートカード、ポストカードも好評を博し、本年度も売上金の一部を東日本大震災の義援金として寄付することができた。



日本舞踊部

加藤学園の日本舞踊部では「藤間流」という流派の日本舞踊を学んでいます。毎週火曜日、藤間流家元の藤間傳次先生に来ていただき新古典派の踊りを習っています。先生が一人ひとりの踊りを丁寧に指導して下さいます。また、着物の着付け方も教えていただけるので一人で上手に着物が着られるようになります。毎年、新入生歓迎会や文化祭で日ごろの練習の成果を披露しています。また、愛鷹ホームに訪問し入居しているお年寄りの方たちと交流を図っており、長年の活動が評価され「沼津ライオンズクラブ 千本賞」を頂いています。



華道部

加藤学園の華道部では「小原流」という流派の生け花を学んでいます。毎週一度小原流師範の内田先生に来ていただき、季節の花が美しく見える生け方を習っています。先生が一人ひとりの生け花を丁寧に直して下さいるのでとても勉強になります。また、花が属する科や名前の由来なども楽しく教えていただけるので初めての方でも興味を持てるでしょう。花を持ち帰ってもう一度復習して生け直し、きれいに生けられた花を家でも楽しむことができます。三年生になると全員「小原流初等科免状」を取得でき、将来的にさらに生け花を習っていくことも可能です。花が好きな方はぜひ一度華道部をのぞいてみてください。



写真部

文化祭での展示を大きな目標として、風景・人物・動物・鉄道・自動車など、部員それぞれが日頃から興味のあるものを撮影しています。そして、プリントにして部員同士で批評し合います。校外発表の場として、年三回、静岡県東部高等学校写真真連盟の写真コンクールがあります。毎回、本校写真部員の作品が入賞しています。また、昨年度は写真甲子園の東海ブロック決勝に進出をはたすことができました。



囲碁将棋部

囲碁将棋部は現在男子10名、女子三名で活動しています。秋の高校文化祭囲碁選手権大会では男子Aチームが東部大会優勝、Bチー

ムが三位、女子Aチームと合わせて三チームが県大会へ進出しました。県大会個人戦では鈴木健史（SPII I・沼津三中出身）が創部以来初の優勝、女子個人戦で平川美波（SPII I・大岡中出身）が五位に入りました。十月は将棋の新人戦が始まります。上位入賞を目指し、練習に励んでいます。



図書部

文化祭では、読書コーナーとDVD鑑賞コーナーを設け、憩いの場を設けました。また、部員たちの「おすすめの一冊」を展示しました。

普段の活動は、放課後に図書室で各自が読書にいきなすむだけでなく、俳句、短歌、小説、エッセイなどの

創作活動にもチャレンジしています。



インターアクトクラブ

加藤学園高校インターアクトクラブは現在部員六十七名で活動しています。例会は基本的に毎月第一木曜日に、スポンサークラブである沼津西ロータリークラブの方をお招きして開催しています。年間通じての活動としてはエコキャップの回収を行っています。各クラスから回収し全て洗って乾かすという地道な作業ですが楽しく行い、これまでに四万個を超えるキャップを回収し、ポリオワクチンの普及に貢献しています。今年度のこれまでの活動

として、次のようなものがあります。日本盲導犬協会からの依頼された盲導犬育成のための募金活動を行いました。あわせて富士宮市の訓練施設も定期的に見学させていただいています。静岡第一テレビから二十四時間テレビの募金活動を三年連続で依頼され、今年度も沼津駅南口の富士急百貨店前にて実施しました。東日本や新潟などさまざまな震災への募金活動は随時行っています。年に二回、最寄駅である大岡駅へ清掃に行き、同時に高校生のマナーの向上を呼び掛けています。そしてクラブのライフワークともいえるべき活動として、ベトナムへの物資支援を行っています。暁野祭の展示でもベトナム枯葉剤被害に関する写真やDVDの公開を行い、少しでも多くの人に理解と協力を呼び掛けています。

このようなその時々に応じたボランティアを、今後ともコツコツと続けていきたいと考えています。

